

# 平成29年度事業報告書

## 1. 事業概況

当協議会は、サステナブル社会の実現に参画することによって、印刷会社としての社会的責任(CSR)を果たしていくという基本理念を貫いてきました。そうした一連の流れをさらに前進させる目的で、平成28年度から事業計画のなかに「クリオネマークのブランディング確立」を組み込み、会員企業が実践する〈環境貢献〉の価値を高めたいこうという活動をおこなっています。

平成29年度においてもこの考え方を踏襲して、「クリオネマークのブランド強化」を柱とする各種事業に取り組みました。

具体的には、各地で開催されている展示会の併催セミナーに参加して「クリオネ特別セミナー」を実施しました。仙台市における「SOPTECとうほく2017」、札幌における「HOPE2017」に赴き、「私たちは環境にこだわる理由があります」を演題に、印刷物は環境にやさしいメディアであることの意味、当協議会発行の小冊子『ブランディング2』を題材にした〈環境経営〉の成功事例を紹介、いずれも現地の印刷業界から好評をいただきました。

この小冊子に関しては、平成28年度刊行の『ブランディング』(今こそブランディングに取り組むとき)に続いて『ブランディング2』(ブランディングの意義を实践企業に学ぶ)を制作し、会員各位に配布いたしました。さらに「企業ブランドで〈CSR〉を本物にしよう」と題した『ブランディング3』の編纂に取り組み、こちらもお案内できる体制を整えたところです。

並行して、〈CSR〉をテーマとする特別講演会を秋季に開催し、会員各位がビジネス戦略に活かせる「印刷会社に取り組むべきCSR戦略」のあり方を学びました。講演要旨をまとめた「クリオネレポート」特別版(シリーズ第三弾)の制作も進めており、ご案内したシリーズ第二弾「印刷会社に取り組むブランド戦略」に続いて、近く発行の段取りとなっています(第一弾「環境価値をビジネス価値に高める」は前年度に発行済みです)。

また、毎年恒例の定時総会併催行事・記念講演会においても「クリオネマークを環境保護印刷の“アイコトバ”に!!」を旗印に、環境にやさしい印刷メディアの意義とともに、ブランディングによる〈環境経営〉の成功事例を紹介するなど、1年間を通じて、市場や顧客から〈環境貢献〉の企業姿勢が高い評価を得るためには、ブランディング活動がいかに重要かを学ぶことができました。

なお、平成29年度末における会員数は正会員124社、准会員10社、協賛会員40社(A ; 35社/B ; 2社/C ; 3社)、賛同会員2社となっています。

## 2. 実施内容

### (1) 会議

## ①総会

- ・平成29年度定時総会(平成28年6月29日；明治大学「紫紺館」)  
平成28年度事業報告/収支決算報告の承認、平成28年度剰余金処分案ならびに寄付金限度額の承認、平成29年度事業計画案・収支予算案の承認、会費改定案の承認

## ②理事会

- ・第1回理事会(平成29年6月19日)  
平成29年度定時総会の開催要領、定時総会上程の所定議案(平成28年度の事業報告/収支決算報告、平成29年度の事業計画/収支予算案、会費改定案)、総会および併催行事(記念講演会ほか)の式次第、今後の事業活動スケジュール(全国キャラバンほか)、E3PAの基本方針の再確認
- ・第2回理事会(平成29年11月22日)  
小冊子[ブランディング3]の刊行、環境保全事業団体等への寄付行為、小冊子「環境にやさしい印刷メディア」啓発のPR展開、年度内事業計画(クリオネセミナー、クリオネレポートの編集・刊行)
- ・第3回理事会(平成30年3月29日)  
平成30年度事業方針/収支予算の考え方、協議会活動の今後の方向性

## ③事務局会議(主な打ち合わせ事項)

- ・平成29年5月24日  
定時総会への上程案件、決算結果の確認、総会併催行事・記念講演会の内容、各地展示会セミナーへの参加
- ・平成29年6月19日  
定時総会議案書内容、平成29年度事業計画(案)、総会および併催行事(記念講演会、会員交流会)の進行方法、「SOPTECとうほく2017(ソリューションセミナー)」の実施方法
- ・平成29年8月8日  
「HOPE2017(セミナー)」の実施内容、会員の参加方法、現地交流会の方針
- ・平成29年9月28日  
小冊子「ブランディング3」の構想および編集方法、クリオネレポート特別版の刊行、E3PA刊行物・パンフレット類のPR方法
- ・平成29年10月13日  
特別講演会の開催方法、講師との具体的交渉、環境保全事業団体等寄付先の検討
- ・平成30年3月26日  
環境保全事業団体への寄付  
今後の協議会運営の方向、平成30年度事業計画の検討

## (2)事業

### ①定時総会併催行事・記念講演会の開催

- ・日 時＝平成29年6月29日(木)
- ・会 場＝明治大学「紫紺館」
- ・参加者＝70名
- ・趣 旨＝事例や実績などの情報交換、語り合う、聞く広場  
—[クリオネマーク]を環境保護印刷の“アイコトバ”に!!—
- ・テーマ＝第Ⅰ部 「印刷は『環境』にやさしいメディアです」  
—ご発注に際してご理解いただきたい7つのアングル—  
第Ⅱ部 「ブランディング3」《環境経営》の成功事例に学ぶ

### ②特別講演会の開催

- ・日 時＝平成29年11月22日(水)
- ・会 場＝明治大学「紫紺館」
- ・参加者＝80名
- ・内 容＝演題「印刷会社が取り組むCSR戦略とは？」  
—ビジネス戦略としての活かし方を考える—  
講師 一般社団法人 CSRコミュニケーション協会  
代表理事(CSRコンサルタント) 安藤 光展氏

### ③全国キャラバン展開

- ※展示会セミナーに参加しクリオネ特別セミナーを開催
- ・テーマ＝「私たちは環境にこだわる理由があります」
- ・内 容＝「印刷物は環境にやさしいメディアです」  
「ブランディング2」《環境経営》の成功事例に学ぶ  
クリオネマーク(環境保護印刷マーク)の概要
- ・会 場＝「SOPTECとうほく2017」(仙台市若葉区「サンフェスタ」)  
日時・平成29年7月8日(土)  
「HOPE2017」(札幌市白石区「アクセスサッポロ」)  
日時・平成29年9月2日(土)  
※「HOPE2017」でのセミナー終了後には、地元・北海道の印刷関係者有志と現地交流会を実施

### ④「クリオネレポート」特別版の刊行/送付 =シリーズ第二弾=

※E3PA特別講演会(2018年12月20日開催)における講演要旨

- ・表題 「印刷会社が取り組むブランド戦略とは？」  
—ビジネス戦略としての活かし方を考える—
- ・項目 はじめに  
プロローグ  
ブランド構築の目標とは?  
ブランドとはなにか?  
ブランドのステップ

エピローグ  
まとめ

⑤「クリオネレポート」特別版の制作 =シリーズ第三弾=

※E3PA特別講演会(2017年11月22日開催)における講演要旨

- ・表題 「印刷会社が取り組むCSR戦略とは？  
—ビジネス戦略としての活かし方を考える—」
- ・項目 CSRの基礎知識  
CSRにおけるトレンドと意識調査  
「これからのCSR」とは  
ステークホルダーの定義と認識  
ビジネス戦略としてのCSR  
印刷業におけるCSR視点のビジネス構築  
まとめ

⑥小冊子「ブランディング2」の送付

※平成28年度事業計画「クリオネマークのブランディング確立」の継続事業

- ・表題 「『ブランディング』の意義を実践企業に学ぶ  
—〈環境対応〉の成果を得るために—」
- ・項目 《環境経営》を《経営理念》にしましょう  
企業ブランドの向上に最適のテーマです  
顧客からは評価され満足を得られます  
このような心がけで取り組んでみたら  
環境を柱とした提案型営業が有効です  
生産改善で高品質、低コストを実現…  
全社員のモチベーションが高まります  
『クリオネマーク』掲載のメリットを伝えよう  
【ブランド・マネジメン】の豆知識

⑦小冊子「ブランディング3」の制作

※平成28年度事業計画「クリオネマークのブランディング確立」の継続事業

- ・表題 「企業ブランドで《CSR》を本物にしよう  
—環境保護の社会的責任を果たすために—」
- ・項目 E3PAの事業計画として位置づける  
《CSR》を容易にするブランディング  
企業ブランドの土台となるのは《CSR》  
《CSR》はいまや欠かせない企業活動  
《CSR》をさまざまな角度からみると…  
ステークホルダーと共存共栄をはかる  
これだけある多様なステークホルダー

印刷会社が責任をもっている環境テーマ  
E 3 P Aの認証制度が《CSR》を支える  
《CSR》活動はこのように推進しよう  
環境省[環境報告ガイドライン]

#### ⑧情報提供

- ・「『クリオネマーク』のススメ」  
小冊子「印刷物は環境にやさしいメディアです」を提案営業ツールとしてご利用いただくことを趣旨としたPR用パンフレットを作成し提供  
(併せて、E 3 P Aがこれまでに制作してきた各種の刊行物も紹介した)
- ・「印刷産業における環境関連法規集」(2017年版)  
日本印刷産業連合会がまとめた標題の手引書を送付
- ・Web版「E 3 P A [clione]INFORMATION」  
事業活動について、そのつど広報し結果を報告
- ・「E 3 P Aインフォメーション」  
会員向けのメール情報を延べNo.25まで配信

#### ⑨懇親会

- ・会員交流会  
日 時＝平成29年6月29日(木) ※総会行事終了後  
会 場＝明治大学「紫紺館」  
参加者＝50名

### (3) その他

#### ①寄付行為

「社会的な環境保護活動に取り組んでいる公の環境保護事業団体等に一定額を寄付する」との基本方針ならびに総会承認に基づき、(公財)日本自然保護協会に100,000円を寄付した。